

学習者のみなさんへ

この教科書のコンセプトは、CLIL (Content and Language Integrated Learning) (内容と言語を統合した学習) です。簡単に言うと、学ぶ内容を重視しながら英語力を実践的に伸ばすことを目標としたヨーロッパで生まれた学習です。そのコンセプトにもとづいて、この教科書では、17の持続可能な開発目標 SDGs (Sustainable Development Goals) を英語と日本語で学びます。SDGs とは、2030年までに達成すべき17の持続可能な開発目標 (貧困、健康、教育、平等、安全、エネルギー、仕事、生活、気候、環境、平和、パートナーシップなど) のことです。単なる知識としてではなく、実践的に行動する目標です。英語と日本語を適切に使うことを **トランスランゲージング (translanguaging)** といいます。オールイングリッシュでは少しむずかしいという人にはごく自然なコミュニケーションです。学習活動ではそのことを大切にしてください。もう一つ大切なことは、学習を始める前に、次のCLILの理念「4つのC」(4Cs)と関連した目標を理解しておくことです。

Content (内容) —SDGs の基礎的な知識を理解する

Cognition (思考) —SDGs を身近な問題として考える

Communication (コミュニケーション) —SDGs を共有する

Culture (文化) —SDGs を自分ごと化する

SDGs を英語で聞いて読んで理解し、英語で「話す・書く」ためには、もちろん基礎的な英語学習 (発音、語彙、文法など) は大切ですが、それだけでは十分ではありません。実際に「意味のやりとり」をすることが必要です。この教科書ではそのことを意識して、SDGs について英語と日本語で学んでください。

内容にこだわり、積極的に活動し、教科書の話題から多様に柔軟に興味を広げ、自律的に楽しく、SDGs への理解を深め、SDGs に関して英語を使って何ができるか考えてください。

Good luck!

著者一同

各 Unit の構成と学習活動

各 UNIT は、SDGs の 17 の目標と関連したテーマを扱っています。「持続可能な開発目標 (SDGs) とは？」で説明しているとおり、SDGs は「統合的な問題解決」「社会的な包摂」「パートナーシップ」が特徴となっています。その特徴を柱として、1. live together, 2. create inclusive society, 3. think about food problems, 4. ensure quality education for all, 5. ensure clean water and safe toilets, 6. don't use plastic, 7. protect all living things, 8. build sustainable cities and communities, 9. secure electricity resources, 10. promote good health and well-being, 11. live in an aging society, 12. promote our decent work, 13. live well during climate change, 14. end child labour というテーマを設定し、それぞれに関連した SDGs を学べるように構成してあります。

各ユニットは次のように学びます。大切なことは、英語を使うことを考えて活動することです。ただし、英語だけではなくありません。日本語も大切です。

1. Warmup Try SDGs quizzes

正解だけを求めるのではなく、調べること、話し合うことが大切です。Internet 環境が整ってきているので、多様な検索エンジンをぜひ活用して調べる時間を大切にしてください。答えだけではなく必ずその根拠を示せるようにしましょう。

2. Keywords Keywords

音声を聞いて、くり返し発音練習、暗唱などをして、語句の使い方を理解しましょう。

3. Interaction A role-play

会話を聞いて、やりとりを理解し、ペアで練習しましょう。その会話をもとに、自分の意見を言えるように工夫しましょう。

4. Reading SDGs More details of SDGs

ここでは、それぞれの SDG を理解することが目的です。そのために Target と Indicator の一部を提示してあります。意味を理解し、例にならって自分でアイコンを作成してみましょう。その作成したアイコンを互いに発表し批評し合ひましょう。また、その他の Target がどのようになっているか調べてみましょう。

5. Fact reading Know the facts

テキストを読んで、自分が印象に残った 3 つの facts (事実) を選び、その理由を例のように考えてください。互いの facts (事実) をクラスの人と共有し、理解を深め、話し合ってください。さらに、調べてみたいことがあれば自主的に調べるようにしましょう。

6. Problem solving What is your solution?

3つの課題を提示してあります。それぞれについての問いに教えてください。定まった正解があるわけではないので、これもクラスの人と共有し、考えてみましょう。

7. Feedback & poster presentation












例が示されています。例をもとに、グループであるいは個人でポスターを作成し、発表しましょう。発表の仕方はペア、グループ、クラス全体でもかまいません。英語だけでの作成がむずかしい場合は、日本語を使うこともできます。大切なことは、このユニットのテーマを理解することです。

英語の使用はむずかしいと考えず、次の点に気をつけて努力しましょう。

- | | |
|--------------------|-------------------------------------|
| 1. 誤りを気にしない | Don't be afraid of making mistakes |
| 2. わからないことは質問する | Don't hesitate to ask any questions |
| 3. 英語でも日本語でもとにかく話す | Speak in English or Japanese anyway |
| 4. 使えるものは何でも使う | Make use of anything available |
| 5. まず考えを書いてまとめる | Write your ideas first |
| 6. 書くことを大切にする | Make writing a priority |
| 7. 意味を伝える | Communicate what you want to say |
| 8. 互いに協力する | Help each other to share ideas |
| 9. コミュニケーションを楽しむ | Enjoy communicating |
| 10. 一歩ずつ進む | One step at a time |

Table of Contents

持続可能な開発目標 (SDGs) とは？	8
Unit 1 Live together ともに生きる	13
  Learning foreign languages 外国語を学ぶ Be a global citizen 地球市民になろう	
Unit 2 Create inclusive society ともに生きる社会を築く	19
 Aging population in Japan 日本の高齢化 The Ainu people and language アイヌの人とことば	
Unit 3 Think about food problems 食問題を考える	25
 Fair-trade chocolate フェアトレードチョコレート Palm oil and our eating habits パーム油と私たちの食習慣	
Unit 4 Ensure quality education for all すべての人に質の高い教育を	31
  Literacy rate in the world 世界の識字率 Educational problems in Africa アフリカの教育問題	
Unit 5 Ensure clean water and safe toilets きれいな水と安全なトイレを	37
 Are high-tech toilets rare? ハイテクトイレは珍しい？ The problems of toilets in the world 世界のトイレ事情	
Unit 6 Don't use plastic プラスチックを使わない	43
  Difficult to reuse plastics プラスチックの再利用はむずかしい Microplastics マイクロプラスチック	
Unit 7 Protect all living things すべての生き物を守る	49
 Raccoons break the balance of the ecosystem アライグマは生態系のバランスを崩す Japanese eels as an endangered species 絶滅危惧種ニホンウナギ	

Unit 8	Build sustainable cities and communities 災害に強くなる	55
		Problems in the big city 大都市の問題点
	Disasters in Japan 日本の災害	
Unit 9	Secure electricity resources 電力を確保する	61
	The pros and cons of nuclear power plants 原子力発電所の良い点と悪い点	
	A breakdown of electricity resources in Japan 日本の電力源の内訳	
Unit 10	Promote good health and well-being 健康な生活を送る	67
	Immunization/vaccination 免疫のためのワクチン接種	
	Fighting against major communicable diseases 感染症と戦う	
Unit 11	Live in an aging society 高齢化社会を生きる	73
	How long do you want to work? 何歳まで働きたい?	
	Elderly people and transport 高齢者と交通機関	
Unit 12	Promote our decent work 豊かな働き方をする	79
		A chance to take parental leave 育児休暇を取るチャンス
	Childcare and working style in the Netherlands オランダの子育てと働き方	
Unit 13	Live well during climate change 気候に優しい生活をする	85
		Global warming 地球温暖化
	Green School グリーンスクール	
Unit 14	End child labour 児童労働をやめる	91
		Working children 働く子ども
	Child labour in Ghana ガーナにおける児童労働	
	準備から発表まで——英語でプレゼンテーションする方法	97
	English presentation phrases 英語のプレゼンテーションで使えるフレーズ	99
	Use charts effectively グラフを上手に使おう	104
	Glossary	106

持続可能な開発目標 (SDGs) とは？

持続可能な開発目標 (SDGs) 持続可能な未来への青写真

2015年9月、国際連合の全加盟国の支持を得て、よく知られている世界の目標、SDGsが採択されました。SDGsは17の目標、169のターゲットから成る国際目標です。SDGsは、全人類にとってより良い、持続可能な未来を達成するための青写真です。SDGsは、「世界を変革する」という言葉が使われているように、社会の変容を求めているものです。SDGsは、全世界にむけて2030年までの行動を求めるものであり、貧困の撲滅、地球環境の保全、そして、世代内において、世代間を超えて、平和と繁栄を享受することを求めています。



SDGs 2030年までの世界の目標

来たる時代の社会の状況を考えると、私たちは、世界レベルにおいて多くの問題に直面しています。それらには、気候変動、大規模な自然災害、生物多様性の喪失、貧困格差などが挙げられます。これらの問題は、「グローバルで複雑な問題群」とみなされており、個々が単一の問題ではありません。これらの問題は、相互に関連しあっており、お互いに影響を及ぼし、グローバル化の時代において、一つの問題群を形成していると言えます。SDGsの社会的背景と特徴について、以下の点が挙げられます。

SDGs Blueprint to a sustainable future

In September 2015, all United Nations Member States adopted the Sustainable Development Goals (SDGs), well known as the Global Goals. SDGs consist of 17 goals and 169 targets. SDGs are a blueprint for achieving a better and more sustainable future for all. They call for social change with the words “transforming our world.” This is a universal call for action by 2030, to end poverty, protect our planet and ensure that all people receive peace and prosperity.



SDGs, global goals by 2030

In considering the situation of our coming age, we face a lot of problems at the global level. They include climate change, natural disasters, the loss of biodiversity, poverty gaps, and so forth. These problems are regarded as “the global problematique,” but not as independent problems. These problems are interconnected and influence each other, forming a set of problems in an age of globalization. The social contexts and characteristics of SDGs can be described as follows:

SDGs の社会的背景

- **大加速化の時代**—20 世紀の人間活動は、加速度的な変化を生み、状況の悪化をもたらしています。この大加速化は、環境、社会、経済の側面において、世界の状況に大きな影響をもたらしています。
- **外部のないグローバル化の時代**—1990 年代後半から、経済のグローバル化が私たちの日常生活にますます影響をもたらすようになりました。私たちは、すべてがつながっていることを認識する必要があります。外部のない時代、地球環境問題と社会的排除の問題は、もはや別々のものではなく、むしろそれらは強くつながり、お互いが深く関連しあう状況にあります。
- **地球惑星の収容力**—1880 年には 10 億人であった世界人口は、今日では 77 億人に増加しました。2050 年には、97 億人になることが推測されています。近年の増加の度合いは緩やかであるものの、私たちの地球惑星の収容力の限界に近づき、地球への負荷が増加しています。
- **多文化・混成文化の時代**—日本はだんだんと多文化社会になってきました。経済開発協力機構 (OECD) は、今日の日本は移民国家であると報告しています。私たちは、共生能力を向上し、他者との文化間知識や価値の共有が求められています。
- **VUCA (ブーカ) 世界**—VUCA とは、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の頭字語です。今日、私たちは VUCA 世界におり、あらゆる不安定な状況に対応していくことが求められています。

SDGs の特徴

- **統合的な問題解決**—私たちは、17 の SDGs は互いにとても深くつながっていることを認識す

Social contexts of SDGs

- **The age of great acceleration**—Human activities reached take-off points in the 20th century and sharply made the situation worse. This great acceleration influences global conditions in terms of environment, society and economy.
- **The age of globalization without externalities**—Since the latter half of the 1990s, economic globalization has accelerated and increasingly influenced our daily lives. We have to recognize that everything is connected. In this age without “externalities”, global environmental problems and social exclusion problems are no longer separate issues. Rather, they can have an intricate and reciprocal relationship.
- **The capacity of the planet Earth**— The world population increased from 1 billion in 1880 to 7.7 billion today. In 2050, it is estimated to reach 9.7 billion. It is growing at a slower pace, but it is drawing close to the limit of the carrying capacity of our planet Earth, the load on which is also increasing.
- **The multicultural and hybrid-cultural age**—Japan is becoming a multicultural society. The OECD reports that current Japan is an immigration nation. We need to develop a capacity to live together and to share intercultural knowledge and values with others.
- **The VUCA world**—VUCA stands for Volatility, Uncertainty, Complexity and Ambiguity. Today we live in a VUCA world and need to respond to each and every unstable situation.

Characteristics of SDGs

- **Integrated problem solving**—We have to recognize the 17 SDGs are deeply intercon-

る必要があるでしょう。一つの領域の一つの行動が、他の領域の成果に影響を及ぼします。さらには、統合的に問題解決をするには、社会、経済、環境をセットとした持続可能性に配慮することが求められています。

- **社会的な包摂**—「誰ひとり取り残さない」という誓いを通じて、私たちは社会的排除の問題の緩和に貢献するために、社会的包摂の促進に責任をもって関わっていかねばなりません。
- **パートナーシップ**—すべての人たちが、SDGsの目標・ターゲットの達成に必要とされています。パートナーシップを進めることは、すべてのSDGsの達成のために、個人と社会の有する意志、創造性、ノウハウ、技術、その他の資源を蓄積することにつながります。

日常生活とSDGsとの強いつながり

私たちの日常生活とSDGsはとても深くつながっています。たとえば、私たちが日々使用している携帯電話の原材料（モリブデン、タンタル、リチウムなど）は海外のもです。もし、私たちが、適切なサプライチェーンの管理、児童労働への配慮、環境保全について考えなければ、これらの原材料は「紛争鉱物」になってしまいます。このような「紛争鉱物」による社会の動乱は、各途上国で見られています。SDGsのレンズを通してみると、私たちの日常生活にも多くの問題を見ることが出来ます。

日本国内に目を向けると、高齢化、ジェンダー、自然災害、人口減少、多様性の喪失、社会インフラの老朽化、コミュニティの孤立化などの問題があります。これら日本の問題にも、環境、社会、経済の側面が内在化しています。さらに、それは「複雑な問題」としての様相を呈していると言えるでしょう。このように、SDGsは日本の問題を可視化するツールとなっています。

connected. A single action in one area will probably influence the outcome in another area. Furthermore, integrated problem solving needs to be implemented as a set of considerations of social, economic and environmental sustainability.

- **Social inclusion**—Through the pledge to “Leave No One Behind,” we have to commit ourselves to promoting social inclusion in order to alleviate social exclusion problems.
- **Partnership**—Everyone is needed to achieve these goals and targets. Partnership promotion can help accumulate the will, creativity, know-how, technology and other resources that individuals and societies own in order to achieve all 17 SDGs.

Strong linkages between our daily life and SDGs

Our daily life and SDGs are closely connected. For example, some materials of our mobile phones, such as molybdenum, tantalum and lithium, come from overseas. Without consideration of adequate supply chain management, care to child labour issues and environmental conservation, these materials can be “conflict minerals.” Such an upheaval of society due to the conflict minerals can be seen in developing countries. Looking through the lens of SDGs, we can see many problems with them.

When it comes to Japan, we can see our own problems: aging society, gender parity, natural disasters, population decline, loss of biodiversity, aging of social infrastructure, isolation of community, etc. These problems also comprise environmental, social and economic aspects. In addition, they can take on a color of “problematique.” In this sense, SDGs can be tools to visualize the problems in Japan.

SDG4（質の高い教育）の高い潜在性

質の高い教育（SDG4）の推進は、とりわけ、SDGs のすべての 17 の目標を達成するための担い手として、高い期待が寄せられています。もちろん、質の高い教育がそれだけでその他の SDGs の目標を達成するのを支援できるわけではありません。しかしながら、質の高い教育なしには、すべての SDGs の達成をすることはできません。SDG4 のターゲット 4.7 では、以下のように述べられています。

SDG4 ターゲット 4.7

2030 年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

持続可能な開発のための教育（ESD）と、地球市民教育（GCED）は、今日の若い人たちが、より知識を得て、行動し、協働し、思いやりをもった未来のリーダーになるための力を身につける大きな潜在性を持っていると言われています。

この教科書を通して、英語と日本語で SDGs の理解を深めてください。

著者一同

本書では、下記のサイトから引用しています。

SDG Indicators — UNSTATS（国連事務局の統計部）
<https://unstats.un.org/sdgs/indicators/indicators-list/>

総務省 SDGs 仮訳 PDF

https://www.soumu.go.jp/main_content/000562264.pdf

Potential for SDG 4 (Quality Education)

Promotion of SDG 4 (Quality Education) above all is very much expected as an enabler for achieving all 17 Goals. Of course, SDG 4 or quality education cannot help the other goals achieve their objectives. However, they can't achieve their objects without SDG 4. Target 4.7 says:

Target 4.7 of SDG 4

By 2030, ensure that all learners acquire the knowledge and skills needed to promote sustainable development, including, among others, through education for sustainable development and sustainable lifestyles, human rights, gender equality, promotion of a culture of peace and non-violence, global citizenship, and appreciation of cultural diversity and of culture's contribution to sustainable development.

Education for Sustainable Development (ESD) and Global Citizenship Education (GCED) have great potential to empower today's young people to become knowledgeable, active, collaborative and compassionate leaders of the future.

We hope you will understand and be interested in the SDGs in both English and Japanese using this textbook.

Authors

Unit 1

Live together

ともに生きる

4 QUALITY EDUCATION



SDG 4

Ensure inclusive and equitable quality education and promote lifelong learning opportunities for all

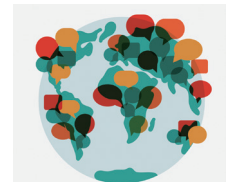
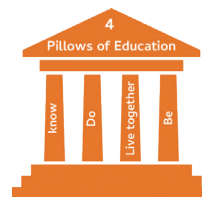
すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

10 REDUCED INEQUALITIES



SDG 10

Reduce inequality within and among countries 各国内及び各国間の不平等を是正する



Warmup

Try SDGs quizzes 知っていますか？

- The SDGs or **Sustainable** Development Goals, also known as the Global Goals, were **adopted** by the United Nations in 2015. How many goals are there in the SDGs?
 - 8 goals
 - 12 goals
 - 17 goals
 - 23 goals
- The SDGs include goals, targets and indicators. They cover various issues. When are the goals expected to be achieved?
 - 2030
 - 2040
 - 2050
 - 2060
- Learning: the Treasure Within* (UNESCO, 1996) mentions “the four **pillars** of education.” They include learning to know, learning to do, and learning to be. Which is the other pillar? Learning to:
 - think
 - communicate
 - live together
 - smile
- More than 7,000 languages are spoken in the world. English is spoken by about 380 million people as their first language. How many people speak English worldwide now?
 - 500 million
 - 800 million
 - 1.1 billion
 - 1.4 billion



Keywords

Learn by heart

例文を暗唱しよう

1 ▶ 001

sustainable	持続可能な	Energy resources should be sustainable .
adopt	採用する	We have decided to adopt your idea.
pillar	柱	There are some pillars of learning.

Interaction A role-play ペアで会話しよう



Keywords Learn by heart 例文を暗唱しよう

1・002

- be aware** 気づいている Everyone **is aware** that Japanese culture is unique.
accept 受け入れる You must **accept** the fact about child poverty.
lead to につながる Learning languages **leads to** understanding different cultures.

1・003 Learning foreign languages 外国語を学ぶ

Paul (P): How many languages do you speak?

Hana (H): I speak two, Japanese and English. Why do you ask?

P: Well, I'm thinking of learning a new foreign language.

H: You speak English and Japanese, and I think that's enough.

P: I don't think so. If you learn a foreign language, you can get to know a lot of things you didn't know.

H: That's true.

P: I think it is very important to understand that there are so many things you don't know in the world.

H: You mean, you'll **be aware** everyone is different and something normal for you is not normal for other people?

P: Certainly. English and Japanese are not enough.

If you can speak another language, you can enjoy learning many new things and **accept** more differences.

H: Sounds good. Learning more languages is good for getting along with people all over the world. It may **lead to** world peace.

P: That's what I wanted to say. Why don't we start learning a new foreign language together?



Your idea

この会話の内容について自分の意見を言おう

例

I think I should learn more foreign languages. I have been learning English for many years, but I can't communicate with people from other countries in English so well. If I can speak English better, I also would like to learn Chinese because it's very important.



Keywords

Learn by heart

例文を暗唱しよう

1・004

- ensure** 確認する **Ensure** that you turn the light off.
- empower** 力を与える Children should be **empowered** by education.
- promote** 促進する We should **promote** quality education for all.

Both SDG 4 and SDG 10 are made up of 10 targets and 11 indicators. SDG 4 addresses access to quality education in all levels for students to attain basic knowledge, skills, and awareness of sustainable development. SDG 10 focuses on realizing equality, ending discrimination, and establishing well-managed migration policies.

1・005

TARGET 4.1 By 2030, **ensure** that all girls and boys complete free, equitable and quality primary and secondary education leading to relevant and effective learning outcomes

INDICATOR 4.1.1 Proportion of children and young people (a) in grades 2/3; (b) at the end of primary; and (c) at the end of lower secondary achieving at least a minimum proficiency level in (i) reading and (ii) mathematics, by sex

TARGET 10.2 By 2030, **empower** and **promote** the social, economic and political inclusion of all, irrespective of age, sex, disability, race, ethnicity, origin, religion or economic or other status

INDICATOR 10.2.1 Proportion of people living below 50 per cent of median income, by sex, age and persons with disabilities

SDG4、10 の他の目標を調べよう

目標 4.1 2030 年までに、すべての子供が男女の区別なく、適切かつ効果的な学習成果をもたらす、無償かつ公正で質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする

指標 4.1.1 (i) 読解力、(ii) 算数について、最低限の習熟度に達している次の子供や若者の割合 (性別ごと) (a) 2~3 学年時、(b) 小学校修了時、(c) 中学校修了時

目標 10.2 2030 年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する

指標 10.2.1 中位所得の半分未満で生活する人口の割合 (年齢、性別、障害者別)



SDGs Activities

Design SDG icons

SDG のアイコンを作ろう

What do you think about the icons of SDGs 4 and 10? See the icons for the targets above. Make your own original icons for Targets 4.1 and 10.2. After that, show and tell the concept of each icon you made.

SDG のターゲットのアイコンを自分で作って発表しよう





Be a global citizen 地球市民になろう

related 関係している pie chart 円グラフ nationals 国民 followed by がその後続く
multilingual 多言語の multicultural 多文化の diversity 多様性 equitable 公平な

Japan is separated from other countries by the sea, but people in Japan are closely **related** to other countries.

Look at the first **pie chart**. There are about 1.4 million Japanese **nationals** living in other countries. The US has the most Japanese people (444,063), **followed by** China (116,484) and Australia (103,638).

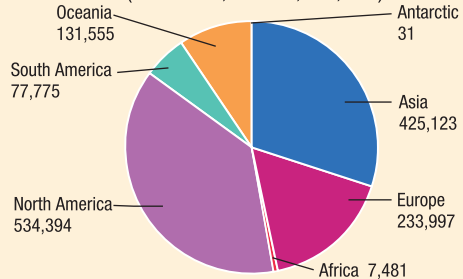
The second pie chart shows the number of foreign nationals living in Japan. There are about 2.9 million foreign nationals in Japan, and most of them come from Asian countries. China is ranked No. 1 (786,830), followed by South Korea (435,459) and Vietnam (420,415).

You should be aware that the world is gradually becoming a **multilingual** and **multicultural** society. At the same time, English is one of the most important tools for many people in Japan as well as people all over the world.

How can we be a global citizen? According to Oxfam Annual Report 2015, global citizens should be aware of the wider world and have a sense of their own roles as world citizens. They need to respect and value **diversity** and have an understanding of how the world works. Besides, they need to be committed to social justice, participate in the community from the local to the global, work with others to make the world a more **equitable** and sustainable place, and take responsibility for their actions.

Japanese nationals living in other countries

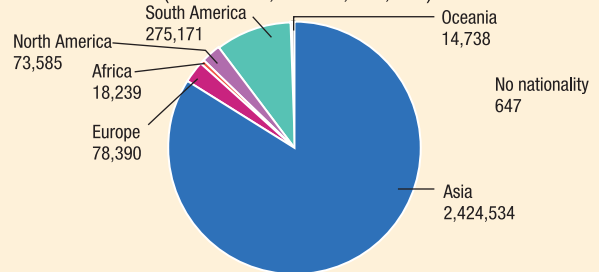
(Oct. 2019, total: 1,410,356)



Source: Ministry of Foreign Affairs

Foreign nationals living in Japan

(June 2020, total: 2,885,904)



Source: Ministry of Justice



Fact-check

Choose the top 3 facts about this article and add your reasons.

学んだ事実を3つ挙げて説明しよう

例

There are about 2.9 million foreign nationals in Japan. I learned that a lot more foreign nationals than I expected live in Japan.



transgender トランスジェンダー **gender identity** 性自認 **burqa** ブルカ (イスラム女性の衣服) **niqab** ニカブ (イスラム女性の衣服) **garment** 衣服 **Muslim** イスラム教徒の **prohibit** 禁じる **atomic bomb** 原子爆弾 **the Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons** 核兵器禁止条約 **the United Nations General Assembly** 国際連合 (国連) 総会

Problems 問題について考えよう

Case 1: School uniforms and gender

Some boys may not like wearing schoolboy uniforms, and some girls may not like wearing schoolgirl uniforms. According to a survey conducted in 2019, about 1.8% of people were **transgender**. Transgender people are ones whose **gender identity** and physical sex don't match.



Q: Suppose you are a high school teacher. What would you do if one of your students said, "I want to wear a uniform for the other sex"?

Case 2: Wearing a burqa / niqab in public spaces

Some European countries, including France, Belgium, and the Netherlands, **prohibit** wearing a **burqa** or **niqab** in public spaces. It is a **garment** worn by **Muslim** women in some areas to cover almost all of their faces.



Q: What do you think about wearing a burqa or niqab? How would you feel if one of your friends came to school wearing one?

Case 3: Japan and nuclear weapons

Atomic bombs dropped in Hiroshima and Nagasaki in 1945 killed more than 210,000 people. Japan is the only country in the world that has been attacked with nuclear weapons. **The Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons (TPNW)** was adopted in the **United Nations General Assembly** in 2017, and more than 80 countries have signed it. Japan, however, has not signed it yet.



Q: Do you think Japan should sign TPNW? Why do you think Japan has not signed it?

ポスター例

The Four Pillars of Education

Why do we learn something? Why is education important?

👉 *The four pillars of education (UNESCO, 1996)*



Presentation format

発表例

- Today I am going to talk about why education is important for us. According to UNESCO,
- there are four pillars of education. The first one is “learning to know.” It means you learn
- something to acquire knowledge, including learning to learn. The second pillar is “learning
- to do.” It refers to acquiring skills to work and to deal with various situations. The third is
- “learning to live together.” It means understanding and respecting each other, managing
- conflicts, and pursuing peace. The last one is “learning to be,” which means developing
- autonomy, judgement, and responsibility, to realize a sustainable society as a global
- citizen.

Feedback & reflection

クラスメートからの反応を聞いてふりかえりをしよう